

部局長会議議事要旨

日 時 平成26年4月16日(水) 14時30分～15時35分

場 所 本部棟401会議室

出席者 平野総長、恵比須、東島、馬場、相本、大竹、大木 各理事、
池田、金倉、下田、永田、星野 各副学長、
東(外)、和田(文)、中道(人)、竹中(法)、大西(経)、篠原(理)、金田(医)、
脇坂(歯)、堤(薬)、掛下(工)、河原(基)、我田(言)、村上(国院)、井上(情)、
仲野(生)、三阪(高)、片山(小児)、目加田(微)、八木(産)、中村(蛋)、
小川(社)、片山(接)、前田(歯病)、有川(国際)、橋爪(博)、岩井(日日)、
中野(核)、西尾(サ) 各部局長

欠席者 岡村理事、疇地(レ)センター長

オブザーバー 瀧原(保)、三成(コ)、岩谷総長補佐、池、小川、尾崎、尾上、川端、近藤、進藤、
茶園、堂目、村上、山根、山本 各理事補佐

○ 前回議事要旨(案)の確認

前回(3月19日)の議事要旨(案)について、特に意見等があれば4月21日(月)までに総務企画部経営企画課PMTへ提出の上、確定することとした。(なお、同日までに意見の提出はなく、原案のとおり確定した。)

議 事

1 「阪大生のためのアカデミック・ライティング入門」の発行について

東島理事から、新生全員に配布した冊子「阪大生のためのアカデミック・ライティング入門」について報告があり、新生に限らず各学部や大学院においても活用願いたい旨の依頼があった。

また、指導教員用のマニュアルも作成したので、併せて活用願いたい旨の依頼があった。

2 大阪大学未来知創造プログラムの募集について

相本理事から、配付資料に基づき、大阪大学未来知創造プログラムの募集について説明があり、各部局から積極的に応募願いたい旨の依頼があった。

3 研究活動における不正行為の防止の徹底について

相本理事から、配付資料に基づき、研究活動における不正行為の防止に向けた、各部局での対策や取組みの強化について依頼があった。

また、論文の剽窃チェックツールの導入について、6月から使用可能であること、及び説明会を実施する予定であることの説明があった。

4 「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」の改正について

相本理事から、配付資料に基づき、「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」の改正について説明があり、各部局の構成員へ周知徹底願いたい旨の依頼があった。

- 5 第5回（平成26年度）日本学術振興会育志賞受賞候補者の推薦について
相本理事から、配付資料に基づき、第5回（平成26年度）日本学術振興会育志賞について説明があり、各部局から積極的に受賞候補者を推薦願いたい旨の依頼があった。
- 6 ホームカミングデイについて
大竹理事から、配布資料に基づき、5月3日に開催するホームカミングデイについて報告があり、各部局の構成員及び部局長に積極的に参加願いたい旨の依頼があった。
- 7 大阪大学未来トークについて
東島理事から、配布資料に基づき、5月26日に開催する大阪大学未来トーク（平成26年度第2回）について報告があり、各部局において周知願いたい旨の依頼があった。
- 8 スーパーグローバル大学事業について
東島理事から、日本学術振興会が公募を開始した「スーパーグローバル大学創成支援事業」（締切：5月31日）の概要について説明があり、今後、本事業への応募に向け、準備を進めていくので、各部局にも必要に応じて協力願いたい旨の依頼があった。
- 9 適塾の再オープンについて
永田副学長から、耐震改修工事のため休館していた適塾が5月15日に再オープンすること、またその記念イベントとして9月21日にシンポジウムの開催を予定しているため、詳細が決定次第、改めてお知らせする旨の報告があった。

[その他]

- 1 大阪大学未来基金について
大竹理事から、大阪大学未来基金について、HPのリニューアル及びクレジットカードによる継続的な寄附が可能になったことについて説明があった。また、未来基金「創立100周年ゆめ募金キャンペーン」への協力依頼があった。

(以上)